

まちをもっと好きになる

広報

高松

2

February 2025



年始、地域ではさまざまなイベントが行われました



高松盆栽の郷

初心者や観光客から愛好家まで、気軽に立ち寄って盆栽に親しめる施設。盆栽を鑑賞したり、購入・体験ができます。

国分寺町国分353-1
TEL.874・2795



香川漆器の特徴は、多彩で優雅な色漆の美しさ。盆や皿などの食器から、座卓をはじめとする家具に至るまで幅広い製品が作られ愛されてきました。近年ではデザイン性の高い器やカップなど、幅広いアイテムが生み出され、注目を集めています。



photography : Kenji.Kagawa

地肌がきめ細かく、まだら模様の斑は庵治石だけに見られる特徴。墓石だけでなく、近年では照明器具やテーブルウェア、雑貨など幅広く作られています。



松平頼重公を慕って来た飛騨の木工職人によって伝えられたと言われている欄間彫刻。木目を活かし、室内に日本の花鳥風月を取り入れた様は、伝統の風格を感じさせます。

菓子木型

KASHI
KIGATA

四季を映した和菓子の成型に使われる菓子木型は、造形の美しさから木型そのものが工芸品として珍重され、近年は菓子業界以外からも注目されています。

讃岐のり染

SANUKI
NORIZOME

もち米で作られた防染のための糊を使って染め上げる讃岐のり染。現在では、のれんや旗、獅子舞のゆたん(獅子の胴布)、またトートバッグやハンカチなど暮らしで使える雑貨なども作られています。

讃岐かがり手まり

SANUKI
KAGARI TEMARI

もみ殻を薄紙で包んで芯にし、草木染めにした讃岐三白の1つである綿の糸を、ひと針ひと針かがりながら艶やかな幾何学模様を描き出す讃岐かがり手まり。現在では天然香原料入りのまりなども作られています。

今

もなお進化し続ける 高松地域の誇りと技術

高松の伝統的ものづくりの中でも代表格とされるのが、一大産地として国内外に知られる「盆栽」、経済産業大臣が指定する伝統的工芸品でもある「香川漆器」、イサム・ノグチらトップアーティストが愛した庵治の「石製品」の3品目です。



黒松(くろまつ)

高松の盆栽を代表する人気種で、昭和58年1月に高松の市木に制定されました。常緑の葉と荒々しい樹皮が見どころです。

盆栽

BONSAI

香川漆器

KAGAWA
SHIKKI

庵治産地 石製品

AJISANCHI
ISHISEIHIN

華やかな晴れの空間からなにげない日常使いの品まで確かに光る匠の技、伝統を新しいステージへと導く職人たち。高松の伝統工芸の「今」を、ちよつとのぞいてみましょう。

高松の伝統的 ものづくり



photography : Kenji.Kagawa



瀬戸の海が見守る 自然豊かな地に 脈々と受け継がれ 今も息づく伝統の技

穏やかな気候風土や瀬戸内の海路を通じて古くから育まれた豊かな文化交流は、香川に多種多様な職人技を生み出しました。

「日常生活で使われる」「伝統的な技術・技法による」「昔ながらの材料を使っている」などの観点から県が指定する伝統的工芸品は現在37品目あり、そのうち高松市では地域の文化生活に深く結びついた23品目を市の伝統的ものづくりとしています。平成26年には「高松市伝統的ものづくり振興条例」を制定し、環境整備や普及啓発などを総合的に支援してきました。

近年は、新しい感覚で現代の生活に合うデザインや異なる分野とのコラボレーション、国境を超えた人気を受けて海外にも積極的に展開するなど、伝統工芸というクラシックなイメージの枠にとられない職人たちの挑戦も広がっています。

大阪・関西万博出展!

催事 香川の未来へつなぐ船
名称 「せとのかけはし号」



香川県万博公式HP

詳しくは「チラシ」

令和7年4月30日(水)~5月3日(土)
大阪・関西万博に香川県が出展!
高松市は伝統的ものづくりをPR



**世界各国からの来場者へ
日本一小さい県の大きな魅力を発信**

大阪・関西万博は、世界の舞台で香川をPRし、「香川に行ってみよう」という興味を刺激するチャンス。脈々と受け継がれてきた伝統文化を象徴する工芸品や華やかなパフォーマンスとともに、豊かな食や瀬戸の多島美、アートの聖地としての魅力などをリアルに「体感」できる演出を目指します。



**伝統と革新を融合して未来を切り拓く
香川のものづくりが大集結**

昨年10月にサンポートで行われたプレイベントでは県内市町から特産品が集まり、高松市のブースでは「伝統的ものづくり」を軸に香川漆器・庵治石製品・讃岐かがり手まり・讃岐のり染・さめき庵治石硝子(ガラス)を出展。会場を訪れた人たちの盛り上がり、万博の本舞台への期待が高まりました。

高松の伝統工芸の魅力 を国内外へ発信!

輪島塗 香川漆器



昨年10月、栗林公園で行われた「香川の漆器 伝統工芸土まつり」では、石川県輪島市の伝統工芸・輪島塗と香川漆器のコラボレーションが注目を集めました。

匠の技が光る 石川県輪島市の 伝統工芸「輪島塗」とコラボレーション

昨年1月の能登半島地震と9月の豪雨災害で大きな被害を受け、今も復興途上の輪島。輪島市出身で時絵師の和宗貴徳(わかつぐ)さんはゆかりのある香川で避難生活を送っており、「時絵の技術を生かして香川で制作活動が続けたい」という思いから、香川漆器の伝統工芸士3人とのコラボレーションが実現。彫漆や後藤塗に和宗さんが時絵をあしらった、香川と輪島の文化を融合させた作品に仕上げました。香川県漆器工業協同組合は、他地域の文化を受け入れて香川漆器に新しい風を起こす取り組みとして、今後もコラボレーションを続けていく見通しです。

企画展で高松の 伝統工芸をPR

コンセプト 「漆芸王国から
届く、香川漆器」



令和6年12月3日(火)~8日(日)
高松のものづくりのいまを体感する
「アナザー・高松」が東京で開催されました

イベント期間中は、香川漆器や漆のアクセサリーなど、高松のものづくりの今を体感できる工芸品が、ご当地のグルメとともに店頭に並びました。漆器と食で味わうトークイベントや漆のお箸に金粉・銀粉で絵付けするワークショップは、参加者にも大変好評で、今回の企画展では、多くの人に高松の伝統的ものづくりをPRすることができました。



学生が本気で商売を学び実践する、47都道府県地域産品セレクトショップ「アナザー・ジャパン」とのコラボレーション企画

庵治石



株式会社蒼島 AOISHIMA Inc.
二宮 力(にのみや ちから)さん

昭和43年高松市生まれ。庵治産地の職人。株式会社二宮石材の代表取締役を務めるほか、令和3年に株式会社蒼島を設立。庵治石を用いたプロダクトブランド「A」PROJECTを牽引し、産地の魅力を国内外に発信中。

牟礼町牟礼3195-1
TEL.814・3890

ここ100年庵治石の販売の中心だった墓石は、外国製品の進出や墓に対する価値観の多様化により、減少傾向にあります。そこで令和3年、地域の高い技術を生かして新しい市場を開拓しようと「蒼島」を立ち上げました。暮らしに寄り添う石製品ブランド「A」PROJECTを核に、国内外のトップデザイナーとコラボレーションした製品や、これまで見向きもされなかった庵治石の端材の価値を再発見する「READY MADE」は、クリエイティブ



photography : Kenji.Kagawa

な意識の高い層から大いに注目を集めています。イサム・ノグチら一流アーティストが愛した庵治石の魅力と、まちの歴史文化、長年磨き込んだ技術がうまく結びつければ、もっと大きな市場が生まれるはず。産地のブランド力を打ち出し、「石」といえば庵治石と世界が認める存在感を発揮していきたいと思っています。

香川漆器



有限会社 クラフト・アリオカ
有岡 成員(ありおか しょういん)さん

昭和30年高松市生まれ。クラフト・アリオカ主宰。香川県産の肥松・香川漆器・木の素材を生かした木工品の3本柱で製造を行う。

勅使町1007-1
TEL.866・8248

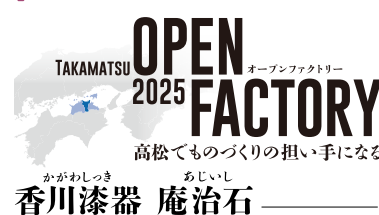


香川県の伝統的工芸品の一つ、肥松木工品の店舗兼工房

父の良益は漆芸の人間国宝・磯井如真氏の木地制作を担っていました。肥松木工の伝統工芸士として、私も父とともにさまざまな木工表現を模索してきました。香川漆器の技法は非常に特異で制作に時間がかかること、素材に適した木や良質な漆が入手しづらくなっていることから高額になりがちですが、正しい使い方と手入れをすれば、壊れにくく、安全な一生物のアイテムです。昔の人たちにとっては当たり前だった「ものの成り立ちをきちんと

講師として二宮氏・有岡氏も参加

高松市の伝統工芸に携わりたい、その後継者になりたい人を対象とした
「TAKAMATSU OPEN FACTORY 2025」が開催されました



「高松の伝統的ものづくりを本気でやりたい!」という思いを持つ人たちに対象に、実際の工房を訪れ、職人との対話や作業体験を通じてものづくりの魅力に触れる初のイベント。本気で技術を受け継ぐ人を育てようという取り組みで、令和7年1月11・12日は牟礼・庵治町エリアで庵治石の採石場や加工場の見学、18・25日は香川漆器の工房木地制作や塗りの体験などを実施し、約25人が職人技に熱い眼差しを向けました。



技術を未来へつなぐ

キーパーソン

地域が守ってきた伝統の担い手として技術を磨き、新しい感性で新時代を切り拓く職人たち。伝統工芸の魅力、それぞれの分野の現状やこれからを、率直に語ってもらいました。

高松市図書館 臨時休館のお知らせ

4月1日(火)から図書館システムが新しくなることから、図書館サービスを一時停止いたしますので、ご利用の際にはご注意ください。

休館期間 3月20日(木)～31日(月)

対象施設 市図書館全館(中央、夢みらい、牟礼、香川、国分寺、瓦町サテライト)

利用不可 貸出・予約・延長・蔵書検索・レファレンス・複写・相互貸借

利用可能 高松市電子図書館



令和7年3月31日
まで有効



問 中央図書館
(☎861・4501)

返却について

各図書館をはじめ、コープかがわにある返却ポストをご利用いただけます。
ただし、CD・DVDについては休館明け(4月1日以降)に図書館カウンターにて返却してください。

！認知症の症状に困ったら

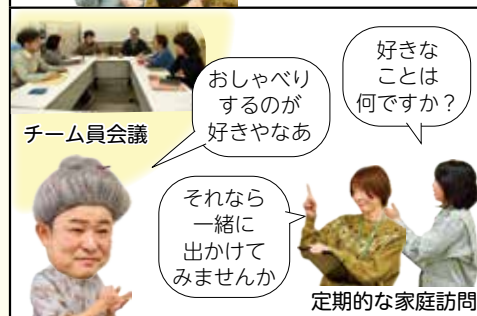
認知症初期集中支援チームがサポートします！

認知症になっても、できる限り本人が住み慣れた地域のよりよい環境で暮らし続けるためには早期診断・早期対応が大切となります。

地域包括支援センターでは、高齢者の総合相談窓口として、認知症に関する相談を受け付けています。必要な場合には、認知症の知識を持つ専門職で構成された『認知症初期集中支援チーム』がお宅を訪問し、サポートします。認知症のことでお困りごとがありましたら、お近くの地域包括支援センター・サブセンターまでご相談ください。

問 地域包括支援センター
(☎839・2811)

私の母親の場合



地域包括支援
センターへ相談

連携



認知症初期集中支援チーム
認知症の知識を持つ専門職のチーム

継続した
家庭訪問

医療機関への
受診支援

介護保険
サービスの
利用支援

対象者 ○ 40 歳以上 ○ 自宅で生活している
・認知症が心配だが、病院に行こうとしない。
・認知症で適切な介護サービスにつながっていない。
・医療・介護保険サービスを受けているが、認知症の症状などで対応に困っている。

本人への
関わり方
の支援

認知症支援

●認知症の人を支える家族のつどい「ひだまり」

講話「認知症の人の健康管理～ご本人と介護者の体力維持～」
グループワーク

日時 2月27日(木) 午前10時～正午 **場所** 市保健センター

対象 認知症の人の家族

●認知症カフェで認知症の人を支える家族のつどい

認知症の人の家族が集い、認知症への理解を深めるとともに、情報交換や互いの思いを語り合います。

2月 8日(土) 午前10時～正午	そうしんカフェ(六条町)
2月17日(月) 午後1時30分～3時30分	となりカフェ(香南町)
2月20日(木) 午後1時30分～3時30分	タビコヒカフェ(多肥上町)



認知症チェック
サイトはこちらから

申込 地域包括支援センター(要予約)
電話(☎839・2811)

高松市の推計人口と世帯数(1月1日現在)
人 口 40万9,038人 (－100)
世帯数 19万2,537世帯 (－17)
面 積 375.67km²
※()内は前月比

※本紙記事の電話番号の表記については、
市外局番「087」を省略しています。

市からののお知らせや役立つ情報、
緊急情報などを発信しています。



高松公式ホームページ
「もっと高松」



高松市公式YouTube
「高松ムービー
チャンネル」



高松市公式LINE
「たかまつホットとLINE」

新たに観光やシティプロモーションに特化したタブ、「まちの魅力」が追加されました。



市内外の皆さまに、本市の魅力を余すことなくお伝えしますので、友達登録をお願いします。



さめき動物愛護センター「しっぽの森」

保護犬・保護猫の新しい家族を募集中！

※紹介している犬や猫は、すでに新しい家族に迎えられている場合があります。

問 さめき動物愛護センターしっぽの森
(☎849・1011)



譲渡犬や譲渡猫の情報は
Instagramから



名前 ポッキー
推定年齢 3歳
性別 メス (不妊処置済)

人がとっても大好きな元気で可愛い女の子。
知らない人にもおなかを見せて甘えてくる甘えん坊で、明るい性格です。お手や待ての練習も楽しく取り組んでいます。



名前 アジサイ
推定年齢 8カ月
性別 オス

テリア風のワッシャーな毛がかっこいい☆
負けん気が強く、番犬には最適かも。
今は、お散歩トレーニングや待ての練習に励んでいます！

会計年度
任用職員
募集

市役所の業務をより効率的・効果的に進めるため、多様な業務を担う会計年度任用職員を募集します。

高松市会計年度任用職員

▼任用期間／

令和7年4月1日～

令和8年3月31日

◎募集内容などの詳細は、各職種の募集要項をご確認ください。

※募集要項は、市ホームページや各担当課などで1月下旬以降に順次配布しています。



職種	職務内容	問い合わせ先
保健師	総合相談、ケアマネジメント、認知症支援業務など	地域包括支援センター (☎839・2811)
こども		
母子父子自立支援プログラム策定員	ひとり親家庭の方の生活一般の相談や支援、その他こども家庭課の窓口業務や事務など	こども家庭課 (☎839・2353)
子育て支援センター職員	子育て全般に関する支援およびセンターの運営、事務(にこにこキッズセンター(牟礼))	子育て支援課 (☎839・2354)
児童厚生員	遊びを中心とした児童の生活指導、その他児童館運営に必要な事務	
子ども家庭支援員	児童虐待を含む相談・指導業務など	こども女性相談課 (☎839・2384)
女性相談支援員	女性に関する相談・助言業務など	
教 育		
学校給食調理員	給食調理など	保健体育課 (朝日新町学校給食センター) (☎811・6300)
給食配膳員	食缶等の搬出入など	
栄養士(朝日新町学校給食センター)	パソコンを使用した学校給食関係事務など	
学校用務員	小・中学校の環境の整備、その他の用務	教育局総務課 (☎839・2611)
病 院		
看護師	外来・病棟での看護業務全般	みんなの病院事務局総務課 (☎813・7171)
看護補助者	病棟での看護補助業務全般	
外来アシスタント	外来での診療補助業務全般	
病棟アシスタント	病棟での事務処理業務および患者への病棟説明など	
臨床検査技師	臨床検査業務全般	
医師事務作業補助者	医師の指示による電子カルテ入力、診断書等の文書作成補助など	
総務課事務	事務局総務課事務	
経営企画課事務	事務局経営企画課事務	

職種	職務内容	問い合わせ先
自転車整備員	レンタサイクル用自転車の整備・修繕、管理等業務	交通政策課 (☎839・2138)
狂犬病予防技術員	野犬等の捕獲および保護業務など	生活衛生課 (☎839・2865)
福岡会館館長	福岡会館に関する事務の統括・勤怠管理 福岡会館の窓口受付、施設管理業務など	市民やすらぎ課墓園係 (☎839・2273)
施設管理職員	生涯学習センターの夜間などの施設管理、窓口業務など	生涯学習センター (☎811・6222)
専門		
学芸員	美術館事業の企画・運営事務、受付などの窓口業務	美術館美術館 (☎823・1711)
手話通訳員	障がい福祉課窓口業務全般、庁内手話通訳業務	障がい福祉課 (☎839・2333)
臨床検査技師	食肉等の検体検査業務など	生活衛生課 (☎839・2865)
広報業務職員	DTPソフトを利用した広報紙の編集作業、それにかかる事務など	広聴広報・シティプロモーション課 (☎839・2161)
福祉		
就労支援相談員	生活保護の被保護者等の就労支援、関係機関との連絡調整など	生活福祉課 (☎839・2343)
ケースワーカー	生活保護の被保護者等の生活の保障、自立助長の支援など	
認定調査員	サービス支給申請者の障がい状況などを訪問等により聞き取り調査する業務など	障がい福祉課 (☎839・2333)
	介護認定調査業務(介護認定申請者等の面談、調査票作成)	介護保険課 (☎839・2326)
介護支援専門員	介護サービス事業者の指導、介護保険利用者からの相談対応など	
主任介護支援専門員	総合相談、ケアマネジメント業務など	地域包括支援センター (☎839・2811)
社会福祉士	総合相談、権利擁護、ケアマネジメント業務など	
栄養士	特定保健指導業務など	国保・高齢者医療課 (☎839・2371)
保健師	特定保健指導業務など	長寿福祉課 (☎839・2346)
	介護予防ボランティアの育成・支援、介護予防・日常生活支援総合事業(訪問型サービスC)、窓口業務	

職種	職務内容	問い合わせ先
一般事務補助員	来館対応、受付等の窓口業務、看視、物品販売、一般事務補助、館内外清掃業務など	石の民俗資料館 (☎845・8484)
技能・技術		
交通指導員	幼保・学校等で交通安全教室の実施や交通安全の啓発活動など	くらし安全安心課 (☎839・2555)
一般技術職員(林業)	林業にかかる ・電子計算機による文書作成、計算事務 ・相談対応、受付等の窓口業務 ・対人交渉業務 ・現場対応業務 ・関係団体協議業務 ・その他一般技術業務	農林水産課 (☎839・2422)
技能職員(平和公園管理事務所)	平和公園墓園の窓口受付、墓園・納骨壇の施設管理用務など	市民やすらぎ課墓園係 (☎839・2273)
技能職員(斎場公園)	斎場火葬補助用務、施設管理用務など	市民やすらぎ課斎場係 (☎822・1917)
技能補助員	バイオマス原料(産業廃棄物)提供事業者から東部下水処理場までの産業廃棄物収集運搬・処分に関する業務(※廃棄物(小麦粉)の取扱あり) その他、下水処理場の運営に関する業務	下水道施設課(東部下水処理場) (☎843・8580)
文書集配用務員(内勤・外勤)	(1)軽箱バン(公用車)による市内出先機関への文書および荷物の集配(1日2回、各10カ所程度、走行距離1日当たり100キロメートル) (2)本庁舎における文書の集配および仕分け、ならびに荷物の運搬作業 (3)郵便料金の算定および郵便物の発送事務 (4)郵便切手等の管理事務 (5)その他文書および荷物の集配に関する作業 ※外勤は、主に上記(1)・(2)・(5)に従事 内勤は、主に上記(2)～(5)に従事	総務課 (☎839・2181)

職種	職務内容	問い合わせ先
事務		
一般行政職員(障がい者対象)	PCによる文書作成、受付などの窓口業務、その他一般行政事務	人事課 (☎839・2144)
一般事務補助員(障がい者対象)	印刷業務、封入作業、データ入力、草刈り清掃等の軽作業	
一般事務補助員(障がい者対象)	PCによる入力等業務、印刷作業、文書等封入作業、その他の一般行政事務補助	生涯学習課(少年育成センター) (☎839・2635)
作業員(障がい者対象)	草刈り清掃その他事務などの軽作業	人事課 (☎839・2144)
一般事務職員	PCによる文書作成、地域住民の相談事業などセンター業務、子どもの健康増進と情操を養うことを目的とした児童館業務(上天神文化センター)	人権・男女共同参画推進課 (☎839・2292)
	証明書発行・マイナンバー発行等の窓口業務、施設管理	市民サービスセンター (☎863・2888)
	PCによる文書作成や窓口業務など	地域包括支援センター (☎839・2811)
	子どもの見守り・子育て相談対応など	こども未来館 (☎839・2571)
	運営に関わる館内事務全般(清掃等軽作業を含む)	
	講座の企画、運営、窓口業務など	生涯学習センター (☎811・6222)
	有害鳥獣対策事業に係るPCによる文書作成や計算事務、窓口業務など ※イノシシなど捕獲処分された個体の確認および一部野外業務あり。	農林水産課 (☎839・2422)
窓口業務職員	総合センター・支所・出張所における相談・受付・証明書発行など	仏生山総合センター (☎889・4907)
医療事務職員	生活保護の被保護者等の診療報酬明細書点検等事務処理や医療扶助補助事務処理	生活福祉課 (☎839・2343)

南部クリーンセンター再生家具の譲渡について



持ち込まれた粗大ごみの中から、使用可能な家具を簡易修理・清掃して無料でお譲りします。

申込期間 2月3日(月)～18日(火)午前9時～午後4時(土・日・祝日を除く)

料金 無料

対象 市内在住の18歳以上の人で、同センターに2月21日(金)～3月7日(金)まで(土・日・祝日を除く)に直接引き取りに来ることができる人

申込 高松環境テクノロジー(株)(同センター内 ☎890・2195)に電話か直接来場。または「ジモティー」の再生家具紹介ページからメールで申し込み。

※申し込みは1人1点まで、希望者多数の場合抽選。

※物件は同センターに展示しているほか、同社ホームページ(<http://takamatsuspcc.ekankyo21.com/>)または地域情報サイト「ジモティー」をご覧ください。



JRの精神障害者割引制度の導入について

令和7年4月1日からJRグループで精神障害者割引制度が導入されます。割引を受けるためには、精神障害者保健福祉手帳(旅客鉄道株式会社旅客運賃減額欄に、第1種または第2種の記載があるもの)が必要です。手帳に減額の記載がない人で、運賃割引を利用される人は、手帳を障がい福祉課(市役所2階)または各総合センターに持参してください。割引種別のスタンプを押印します。**【割引種別について】**

- ・第1種 精神障害者保健福祉手帳1級
 - ・第2種 精神障害者保健福祉手帳2級または3級
- 割引内容の詳細は、各JRグループへお問い合わせください。

問い合わせ 障がい福祉課(☎839・2333)

新春特別番組 再放送のお知らせ

新春特別番組 高松市長に聞く「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」は、番組編成上の都合で、広報高松1月号に掲載した放送時間から変更となりました。

なお、次のとおり再放送します。

放送日 2月2日(日)午前7時～7時15分
放送局 西日本放送(RNC)

高松市行財政改革推進委員会の委員募集



本市の行財政運営に関して、広くご意見をいただくため、高松市行財政改革推進委員会の委員を募集します。

対象 市内に在住か、通勤・通学している人
※市議会議員、市職員、既に4つ以上の附属機関などの委員になっている人は除く。

募集人数 2人程度

※任期は4月1日～令和9年3月31日 2年間

申込 2月3日(月)～21日(金)【必着】までに、応募用紙に必要事項を記入の上、人事課行政改革推進室(市役所3階)へ直接持参するか、郵送(〒760-8571)(☎839・2190)(✉jinji@city.takamatsu.lg.jp)のいずれかで応募

※応募用紙は人事課、市役所1階案内所、各総合センター、支所・出張所、コミュニティセンターに設置しています。市ホームページからもダウンロードできます。

問い合わせ 人事課行政改革推進室(☎839・2160)

高松市在宅寝たきり高齢者等介護見舞金

65歳以上の寝たきりや認知症の高齢者を、常時在宅で介護している人に、介護見舞金を支給します。

支給要件 次のすべてを満たす人

・対象高齢者

- ①市内に1年以上住所を有する65歳以上の在宅の人
- ②要介護4または5の認定を受け、その効力を有する期間内にある人

・申請者(介護者)

- ①市内に1年以上住所を有する人
- ②対象高齢者と原則同居し、在宅で常時介護している人(対象高齢者と別居していても、1日のうち半日以上常時介護している人は、同居とみなします)

支給金額 月額6,000円

※支給対象月数分を原則年2回に分けて支給

申請期間 8月から翌年3月

申込 申請書に記入し、長寿福祉課(市役所2階22番窓口)または総合センターへ

※申請書には、民生委員、介護支援専門員などの証明が必要です。

※前年度に受給した人も必ず申請してください。

問い合わせ 長寿福祉課(☎839・2346)

ことでん新型車両デザイン投票を実施しています！



投票期間 2月15日(土)まで

投票方法 ①Web投票 ②有人駅で紙投票 ③瓦町FLAG特設スペースで紙投票

問い合わせ 高松琴平電気鉄道(株)(☎863・7772)

以下の3案よりどれか1つへご投票ください



高松市介護サービス相談員募集



介護サービス事業所などの従業者等や利用者・家族との面談・相談を行う相談員を募集します。

募集人員 2人程度 ※令和7年度予算の成立をもって正式決定します。

募集期間 2月3日(月)～3月3日(月)午後5時必着
応募方法 応募用紙を介護保険課へ直接持参するか、郵送(〒760-8571)またはメールで提出

※応募用紙は介護保険課(市役所1階)、各総合センター、支所・出張所、コミュニティセンターに設置しています。市ホームページからもダウンロードできます。

問い合わせ 介護保険課(☎839・2326)

令和6年度高松市林野火災防御訓練

春季火災予防運動行事の一環として、林野火災発生時の災害対応力の強化を図るため消防職・団員および県防災航空隊との合同による防災ヘリの偵察飛行および消防団員の一斉放水訓練を実施します。ご理解のほど、よろしくお願いします。

日時 2月2日(日)午前10時～11時30分

場所 三谷町 日妻山東側斜面および付近一帯

問い合わせ 消防防災課(☎861・1550)

お知らせ

市税の納付は便利な口座振替で！



令和7年度第1期から口座振替を利用する場合は、下記の期日までに市内の取扱金融機関や納税課へ申し込んでください。また、Web口座振替受付サービスもご利用いただけます。

- ・固定資産税 2月28日(金)
- ・軽自動車税 3月31日(月)
- ・市県民税・森林環境税 4月30日(水)

問い合わせ 納税課(☎839・2222)

確定申告はスマホとマイナポータル連携でさらに便利に！

確定申告書等作成コーナーはこちら ▶

マイナポータル連携の詳細はこちら ▶

問い合わせ 高松税務署(☎861・4121)

文化芸術活動を応援します！



市内で文化芸術活動を広く市民に公表する事業に対し、助成します。

	通常事業	記念事業等
対象	市内で活動する団体が市内で広く市民に公表するもので、地域の文化芸術の振興と発展に役立つと認められるもの	通常事業の対象で、内容や規模を拡充し、3年以上の間隔を置いて実施される記念事業や周年事業
補助額	補助対象経費の2分の1に当該年度の補助率を乗じた額か自己負担額の2分の1の少ない額 [上限額：25万円] ※補助額が1万円未満の場合は交付されません。	補助対象経費の2分の1以内(自己負担額の2分の1以内) [上限額：70万円]
対象事業期間	4月1日～9月30日	4月1日～来年3月31日
申請回数	複数回可能	1団体につき1事業

募集期間 2月3日(月)～17日(月)午後5時15分まで

申込 申込用紙を郵送(〒760-8571)か直接、文化芸術振興課へ

※申込用紙は文化芸術振興課で配布しています。市ホームページからもダウンロードできます。

問い合わせ 文化芸術振興課(☎839・2636)

パブリックコメントを実施します

本市が策定する計画や政策について、市民の皆さまから広くご意見を募集します。

高松市下水道事業基本計画 中間見直し(案)



中長期を見据えた下水道の整備・経営の指針として、本市の下水道事業の基本的な方針や施策の方向性を示す「高松市下水道事業基本計画中間見直し(案)」について、市民の皆さまからのご意見を募集します。

募集期間 2月5日(水)～3月5日(水)

資料閲覧場所 ①下水道経営課(防災合同庁舎2階) ②市役所(1階 市民相談コーナー、11階 情報公開コーナー) ③各総合センター、支所・出張所、コミュニティセンター(総合センター、支所・出張所併設の施設を除く) ④市ホームページ ※③は二次元コード付きのチラシおよび意見様式のみ

応募方法 専用フォームからか、所定の用紙(各閲覧場所にあります)に記入し、郵送(〒760-8571) (FAX 839・2776) (✉ gesuikeiei@city.takamatsu.lg.jp) か直接、下水道経営課へ

問い合わせ 下水道経営課(☎839・2765)

「高松市こども計画(仮称)」案



子ども・若者支援施策を推進するため策定する「高松市こども計画(仮称)」案について、市民の皆さまからのご意見を募集します。

計画期間 令和7年度～11年度(5年間)

募集期間 2月19日(水)まで

資料閲覧場所 ①市役所(6階 子育て支援課、1階 市民相談コーナー、11階 情報公開コーナー) ②各総合センター ③各支所・出張所、各コミュニティセンター(総合センター、支所・出張所併設の施設を除く) ④市ホームページ ※③は二次元コード付きのチラシおよび意見様式のみ

応募方法 専用フォームからか、所定の用紙(各閲覧場所にあります)に記入し、郵送(〒760-8571) (FAX 839・2379) (✉ kosodate@city.takamatsu.lg.jp) か直接、子育て支援課へ

問い合わせ 子育て支援課(☎839・2354)

スマートシティたかまつ推進ビジョン (2025～2031)(案)



本市のデジタル関連施策を推進する上での基本方針などを示した「スマートシティたかまつ推進ビジョン(2025～2031)(案)」について、市民の皆さまからのご意見を募集します。

計画期間 令和7年度～13年度

募集期間 2月7日(金)～3月12日(水)

資料閲覧場所 ①デジタル戦略課(防災合同庁舎7階) ②市役所(1階 市民相談コーナー、11階 情報公開コーナー) ③各総合センター、支所・出張所、コミュニティセンター(総合センター、支所・出張所併設の施設を除く) ④市ホームページ ※③は二次元コード付きのチラシおよび意見様式のみ

応募方法 専用フォームからか、所定の用紙(各閲覧場所にあります)に記入し、郵送(〒760-8571) (FAX 839・2169) (✉ digital_sct@city.takamatsu.lg.jp) か直接、デジタル戦略課へ

問い合わせ デジタル戦略課(☎839・2172)

高松市健康都市推進ビジョン (第3次)(案)



市民の健康づくりの指針である「高松市健康都市推進ビジョン(第3次)(案)」について、市民の皆さまからのご意見を募集します。

計画期間 令和7年度～17年度

募集期間 2月19日(水)まで

資料閲覧場所 ①高松市保健所 ②市役所(1階 市民相談コーナー、11階 情報公開コーナー) ③各総合センター、支所・出張所、コミュニティセンター(総合センター、支所・出張所併設の施設を除く) ④市ホームページ ※③は二次元コード付きのチラシおよび意見様式のみ

応募方法 専用フォームからか、所定の用紙(各閲覧場所にあります)に記入し、郵送(〒760-0074) (FAX 839・2879) (✉ hc@city.takamatsu.lg.jp) か直接、保健所保健医療政策課へ

問い合わせ 保健医療政策課(☎839・2860)

高松市駐車対策基本計画の 一部改定(案)



本市の駐車対策の在り方を定める実施計画である「高松市駐車対策基本計画」の一部改定(案)について、市民の皆さまからのご意見を募集します。

募集期間 2月21日(金)まで

資料閲覧場所 市役所(9階 交通政策課、1階 市民相談コーナー、11階 情報公開コーナー)、各総合センター、支所・出張所、各コミュニティセンター(総合センター、支所・出張所併設の施設を除く)、市ホームページ

応募方法 所定の用紙(各閲覧場所にあります)に記入し、郵送(〒760-8571) (FAX 839・2491) (✉ kotsuseisaku@city.takamatsu.lg.jp) か直接、交通政策課へ

問い合わせ 交通政策課(☎839・2138)

高松市立就学前教育・保育施設の 配置等適正化方針(案)



市立の幼稚園、保育所、こども園の今後の施設の在り方の方向性を示す「高松市立就学前教育・保育施設の配置等適正化方針(案)」について、市民の皆さまからのご意見を募集します。

募集期間 2月19日(水)まで

資料閲覧場所 市役所(6階 こども保育教育課、1階 市民相談コーナー、11階 情報公開コーナー)、各総合センター、支所・出張所、各コミュニティセンター(総合センター、支所・出張所併設の施設を除く)、市ホームページ

応募方法 専用フォームからか、所定の用紙(各閲覧場所にあります)に記入し、郵送(〒760-8571) (FAX 839・2360) (✉ kohokyo@city.takamatsu.lg.jp) か直接、こども保育教育課へ

問い合わせ こども保育教育課(☎839・2359)

2025年度手話通訳者養成講座受講者募集

手話通訳に必要な語彙、手話表現技術および基本技術を習得した手話通訳者の養成のため、講座の受講者を募集します。

対象 手話学習経験がおおむね2年以上で、受講者選考試験において受講基準に達している18歳以上の人

募集期間 2月21日(金)【必着】まで

選考試験 3月15日(土)午前10時～

申込 郵送か直接香川県聴覚障害者福祉センターへ

問い合わせ 香川県聴覚障害者福祉センター「手話通訳者養成講座」係(☎868・9200) (FAX 868・9201)

平和公園墓参バスの運行について



仏生山駅西口～サンメッセ香川～平和公園間を約1時間間隔で6便運行します。

日時 3月20日(木)

申込 2月21日(金)【必着】までに、往復はがきに氏名、住所、電話番号、希望便・乗車場所、乗車人数、返信先を記入し、市民やすらぎ課墓園係へ

※乗車の可否は抽選により決定します。

問い合わせ 市民やすらぎ課(☎839・2273)

サポート高松イベント大募集！2025



令和7年度にサポート高松で行うイベント1件につき、最大60万円(基本助成金最大40万円と高松駅北プロムナードの活用による加算最大20万円の場合)を助成します。

採用件数 11件程度

対象 企画から実施まで自ら行うことができる個人または団体

申込 2月1日(土)～28日(金)【必着】までに、必要書類を(公財)高松観光コンベンション・ビューローへ ※募集要項、各種申請書はホームページからダウンロードできます。

問い合わせ (公財)高松観光コンベンション・ビューロー(✉ kanko@takamatsu.or.jp)

高松スポーツ・健康感謝祭2025 参加者募集中！



日時 ① 2月22日(土)午後1時～4時
② 2月23日(日)午前10時～午後0時30分
午後1時30分～4時

各種教室、体験ブース(フェンシング、トランポリン、バスケットボール、野球等)、健康チェック、In Body測定、プール無料開放、ウォーキング等
※詳細は二次元コードから。

場所 市総合体育館、市福岡町プール、屋島周辺

料金 無料

申込 一部の種目は要事前申し込み

問い合わせ 高松市スポーツ協会(☎822・0211)

新春子どもフェスティバル2025

校区対抗の「かるたとり大会」「すもう大会」「ドッジボール大会」など、寒さに負けず楽しく遊びましょう。
※雨天時、屋外種目は中止、屋内種目は実施。

日時 2月2日(日)午前9時20分～午後2時30分

場所 中央公園、四番丁スクエア(体育館・運動場)、市役所 **料金** 無料

対象 市内の子どもたちとその家族

問い合わせ 生涯学習課(☎839・2633)

高松産ごじまん品を食べつくせ！ たかまつ食と農のフェスタ2025



地元農産物や加工品を生産者が直接販売します。他にもガラポン抽選会や、品評会展示コーナーなどがあります。※詳細は二次元コードから。



日時 2月22日(土)・23日(日)
午前9時30分～午後4時(23日は午後3時まで)

場所 サンメッセ香川 大展示場、第1屋外展示場

料金 無料

問い合わせ 農林水産課(☎839・2422)



乳がん検診・子宮頸がん検診



2月28日(金)で、乳がん・子宮頸がん検診が終了します。乳がんは女性がかかるがんの中で一番多く、年々増加しています。また、子宮頸がんは20歳～30歳代でかかる人が増えており、どちらも女性にとって要注意のがんです。2年に1度は必ず受診しましょう。

※検診の詳細は二次元コードから。

問い合わせ 健康づくり推進課(☎839・2363)

家族のつどい

むつみ会(高松精神障害者家族会)の講演会です。テーマ「おたがいを知り、助けあうまち」～助けての声をあげ、それを受けとめよう～です。

日時 2月25日(火)午後1時15分～4時

場所 香川県社会福祉総合センター 1階コミュニティホール

料金 無料 **定員** 100人

問い合わせ むつみ会(☎831・1978)

イベント

第13回サンポートホール高松 デビューリサイタル



県出身の新進音楽家が、恩師や家族、友人の住む故郷で感謝を込めて音楽をお届けします。両日とも最後にお二人のジョイントがあります。ぜひお見逃しなく！
※詳細は二次元コードから。

日時 ① 3月1日(土) ② 3月2日(日)

各日開演：午後2時～(開場：午後1時20分)

場所 サンポートホール高松 4階 第1小ホール

料金 全席自由 1,000円(18歳以下は無料、ただしチケットが必要。未就学児入場不可)



©egami hina

(左から)①森本海聖(クラリネット) 中川彩矢香(ピアノ)
②稲沢 朋華(ピアノ) 吉川 紗良(ソプラノ)

健康

骨粗しょう症予防教室



食生活についての講話と骨密度測定を実施します。

日時 3月12日(水)

①午前9時～ ②午前10時～ ③午前11時～

場所 市保健センター **料金** 無料

対象 18歳以上の市民(骨粗しょう症の治療を受けておらず、前回の教室参加から1年以上経過している人)

申込 予約フォーム：2月10日(月)から二次元コードより
電話：2月20日(木)から健康づくり推進課(☎839・2363)へ ※申込先着順。定員になり次第、受け付けを終了します。

当事者のための生活スキルアップセミナー

グループ活動等を通して対人関係能力の向上や社会性を養い、安定した社会生活を継続していくことを目指すセミナーです。

今月の内容「捨てずに活かす～エコリメイクワーク～」

日時 2月25日(火)午前10時～11時30分

場所 市保健センター集合 **料金** 材料費

対象 精神科や心療内科に通院中の人とその家族

定員 15人

申込 前日までに、健康づくり推進課 精神保健係(☎839・3801)へ

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

薬物乱用とは、社会のルールや法律からはずれた方法や目的で、薬物を使うことです。近年、大麻や覚醒剤等の違法薬物の不正使用や、市販薬を大量に摂取する「オーバードーズ」が問題になっています。このような薬物の乱用は、精神と身体の両面に悪影響を与えます。近年は、SNSの普及や友達からの誘いがきっかけに、若年層の乱用が多い傾向にあります。甘い誘いがあっても「ダメ。ゼッタイ。」と断る勇気を持つことが大切です。1人で抱え込んだり、家族だけで解決しようとせずに、医師や薬剤師に相談しましょう。

問い合わせ 生活衛生課(☎839・2865)

子育て

児童手当制度の改正に伴う申請はお済みですか？



昨年10月の児童手当制度の改正(拡充)に伴う申請の期限は3月31日(月)です。平成18年4月2日以降に生まれた児童を養育している人で、①②のいずれかに該当する場合は、申請が必要です。

①所得制限により、現在、児童手当を受給していない人
②高校生年代の児童を養育している人で、現在、児童手当を受給していない人

※申請期限を過ぎた場合、申請日の翌月分からの支給となり、さかのぼって手当を支給することはできません。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

また、高校3年生相当の児童(平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ)を含む3人以上のお子様を養育している人は、多子加算の申請が必要となります。対象の家庭には、3月上旬に通知文書を送付予定です。

問い合わせ こども家庭課(☎839・2353)

児童扶養手当・特別児童扶養手当の 申請案内

児童扶養手当：18歳までの児童を扶養するひとり親などに支給される手当

特別児童扶養手当：精神または身体に中度以上の障がいがある20歳未満の児童を養育する人に支給される手当

申請手続き 家庭の状況により、必要書類が異なります。事前に、こども家庭課(市役所6階26番窓口)か各総合センターでご相談ください。※支給要件・支給額など、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ こども家庭課(☎839・2353)

たかまつファミリー・サポート・センター 「第3回まかせて会員養成講座」

地域で子育ての援助をしてくれる人(まかせて会員)を大募集しています。講座はどなたでも参加できますので、お気軽にお申し込みください。託児あり(無料、要予約)
講習内容 子どもの心身の発達、食事、遊びなどの知識と技術の講習など全15講座

日時 2月19日(水)～21日(金)、27日(木)・28日(金)

場所 たかまつミライエ 1階 多目的室

申込 2月12日(水)までにたかまつファミリー・サポート・センター(☎833・2226)へ

高松アーティスト・イン・レジデンス2024 イベント

【西村涼 成果発表展「水の脈をとどめる」】

版画の技法を用いて、紙や石こうで作品を制作する西村涼の成果発表展。11月・12月に開催したワークショップで参加者が制作した作品とともに、高松を流れる水をテーマにした作品群を展示します。2月14日(金)からは、うみまち商店街でも展覧会を開催。※詳細は二次元コードから。

日時 2月4日(火)～9日(日)午前9時30分～午後5時(金曜日・土曜日は午後7時、日曜日は午後3時まで)

場所 市美術館 市民ギャラリー

料金 無料

【岩本象一 成果発表公演 Teater Batu テアトル バトゥ～石の劇場～】

主に打楽器などを演奏する音楽家、岩本象一の成果発表公演。庵治石やサヌカイトでできた石楽器などを使い、ダンサーや市民の方々と共にパフォーマンスをします。

日時 2月23日(日)午後2時～3時

場所 やしまーる **料金** 無料

予約不要(ただし席数には限りがあります)

問い合わせ 文化芸術振興課(☎839・2636)



撮影：高野ユリカ 画像提供：青森公立大学 国際芸術センター青森



撮影：Masako Nakagawa

高松市役所吹奏楽団 第51回 定期演奏会

市民の皆さんと市役所をつなぐ音の架け橋として、素敵な音楽を届けます。当日直接会場へお越しください。

日時 3月2日(日)午後2時～3時50分

場所 サンポートホール高松 大ホール

料金 無料



問い合わせ 広聴広報・シティプロモーション課(☎839・2161)

笑って走れば福来たる駅伝in香川2025 参加者募集

富士加代子さんが企画した、走ることの楽しさを体感してもらうランフェスティバルです。

日時 3月29日(土)

午前10時～午後2時30分

場所 屋島レクザムフィールド

料金 チームエントリー 15,000円(別途、RUNNETへの利用手数料が必要)

対象 小学生以上(未成年の人は保護者の承諾が必要) ※大会運営の安全面を考慮し、車いすでの参加はできません。単独走行が困難な人は伴走者が必要です。

定員 申込先着150チーム(1チーム2～8人)

申込 2月16日(日)までに二次元コードから申し込み

問い合わせ 富士加代子RUNプロジェクト実行委員会(☎833・6008)(有限会社ミナト製作所内)



高松ワークショップLab.Presents フリーアートステーション

高松ワークショップLab.が開発した楽しいワークショップをミニバージョンでお届けします！出入り自由。小さなお子さんから大人まで楽しめます。見て、触って、つくって、いろいろなワークショップを体験してみてください。

日時 2月22日(土)午後1時～4時

場所 瓦町アートステーション 多目的スタジオ

料金 入場無料(予約制ワークショップはイベント保険料500円)

問い合わせ 文化芸術振興課(☎839・2636)

食育セミナー「親子料理教室」

日時 3月1日(土)午前9時～正午(受付午前8時45分～)

場所 朝日新町学校給食センター

料金 1人500円(材料費)

対象 市内小中学生とその保護者

定員 申込抽選8組16人程度

申込 2月1日(土)～8日(土)までに二次元コードから申し込み

問い合わせ 保健体育課学校給食運営係(☎811・6300)



ゼロカーボンシティたかまつ☆まちなかグリーンアップ大作戦 ～美しく豊かな瀬戸内海はきれいなまちから～

本市喫煙禁止区域で、たばこフィルターを中心としたグリーンアップ大作戦を行います。私たちの手で、まちから海へ流れ出すごみを減らし、美しい瀬戸内海を守りましょう。海ごみ講座や新しく本市の屋外喫煙所に設置する無水灰皿のお披露目も行います。

日時 2月15日(土)午前9時30分～正午

場所 市役所11階114会議室ほか

料金 無料 **定員** 30人

申込 2月9日(日)【必着】までに①電話(☎839・2388) ②FAX(☎839・2390) ③メール(✉kankyous@city.takamatsu.lg.jp) ④二次元コードからのいずれかで申し込み ※①～④いずれも講座名・参加者氏名(ふりがな)・住所・電話番号(日中連絡可能な連絡先、携帯電話)、メールアドレス(詳細等のご案内お知らせ用)をご記入の上、申し込み。申込期日後10日(月)に当日の詳細について連絡します。

問い合わせ 環境総務課(☎839・2388)



オリーブ牛料理教室第2弾 オリーブ牛を使って手作りハヤシライスを作ろう！

オリーブ牛を使って、大人を対象にした料理教室を開催します。

日時 3月9日(日)午前9時50分～午後1時

場所 築地コミュニティセンター調理室

料金 1人1,500円 **対象** 18歳以上の人

定員 申込先着20人 **申込** 2月3日(月)午前8時30分～17日(月)に二次元コードで申し込み

問い合わせ 農林水産課 水畜産係(☎839・2422)



国分寺ホールイベント情報

新春親子映画会「怪盗グルーのミニオン超変身」 2024年夏、超メガヒットしたこの映画！メガミニオンが、世界を救う！?

日時 2月24日(月)午前10時30分～、午後1時30分～

場所 国分寺ホール

料金 2歳以上こども・大人1人600円

問い合わせ 国分寺ホール(☎875・0162)



「みんなで考える四国の新幹線シンポジウムin高松」を開催します！

基調講演のほか新幹線スタンプラリーなどのイベントも同時開催。詳細は二次元コードから。

日時 2月16日(日)午後2時～5時

場所 サンポートホール高松 大ホール **料金** 無料

問い合わせ 交通政策課(☎839・2138)

ギャンブル等依存症対策啓発イベント

●依存症〇×クイズ&アンケート

ご協力頂いた人へプレゼントをご用意しています！啓発冊子等の配布も行います。

●医師・弁護士による無料相談会

ギャンブル等依存症の治療に関する相談。ギャンブル等による借金など、お金に関する相談。 ※相談の内容など、秘密は厳守します。

日時 2月22日(土)午後2時～4時

場所 高松競輪場内 **料金** 無料

対象 20歳未満の人のみでの入場はできません。保護者同伴でご入場ください。

問い合わせ 高松市競輪場事業課(☎851・5036)

ここを豊かにするハッピー講座

自分をしあわせにする方法は身近にある！あなたのハッピー値、きっと上がります。ぜひご参加ください。

「しあわせはいつも自分の心が決める？」

日時 2月1日(土)午後1時30分～3時

講師：出射 隆文さん(高松ボランティア協会副会長)

「自己肯定感を育てる 7つのステップ」

日時 2月8日(土)午後1時30分～3時

講師：野口 健さん(株式会社未来クリエイション代表心理カウンセラー)

「ボランティア活動で幸せの輪を広げよう！」

日時 2月15日(土)午後1時30分～3時

講師：蓮井 孝夫さん(高松朗読会顧問 元西日本放送アナウンサー)

場所 市民活動センター会議室2 **料金** 無料

申込 事前に電話か郵送(〒760-0066 福岡町2-24-10 福祉コミュニティセンター高松 東館3階)で高松ボランティア協会まで申し込み

問い合わせ 高松ボランティア協会(☎880・2147)

●高松市塩江美術館開館30周年記念企画展

「Folklore(フォークロア)-いいつたえ-」

書籍『塩江の民話』の各物語を挿絵で描いた香川県出身の童絵作家・池原昭治による原画を紹介します。また本展では、ANTICAL高松が古の時代より水不足にあえいできた高松の水にまつわる信仰や民話を映像化した《Water Commune city》(2022)を上映します。

日時 2月18日(火)～3月16日(日)午前9時～午後5時
(月曜日休館、2月24日(月)は開館・25日(火)は休館)

料金 一般300円、大学生150円(常設展観覧料含む)

◆関連イベント

『水と民話』をテーマにしたダンス&演奏会

出演 カタタチサト(ダンス)、南口恵里(ヴァイオリン)

日時 2月23日(日)午後1時～ 料金 無料(要観覧券)



池原昭治
『塩江の民話』表紙絵

讃岐国分寺跡資料館 ☎ 874・8840

●企画展「国分寺町の石工用具-石の民俗資料館収蔵品より-」
石の民族資料館に収蔵されている数多くの石工用具の中から、国分寺町内で収集された石工用具を中心に展示し、使用方法などを紹介します。

日時 3月23日(日)まで(月曜日休館)

午前9時～午後4時30分

料金 一般200円、大学生150円

ホームページはこちら▶



菊池寛記念館 ☎ 861・4520

●菊池寛記念館 文芸講座

◆大島青松園における文芸活動の歷程をたどる―ハンセン病回復者が編んだ機関誌を中心に―

日程 2月1日(土)講師 都谷 禎子さん(国立療養所大島青松園 社会交流会館 主任学芸員)

◆小説創作はじめの一步～読者を意識する～

日程 3月1日(土)講師 北澤 佑紀さん(作家、香川菊池寛賞受賞者)

◆殷初伝説の諸相

日程 3月29日(土)講師 古橋 紀宏さん(香川大学教育学部准教授)

いずれも

時間 午後1時30分～3時 場所 サンクリスタル高松3階第1集会室 料金 無料 申込 不要

ホームページはこちら▲



施設行事

市美術館

☎ 823・1711

●特別展「高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.12 わたしのりんかく」

独自性のある優れた作家を紹介する「高松コンテンポラリーアート・アニュアル」。6人の作家(横山翔平、國久真有、矢野恵利子、新宅加奈子、山下麻衣+小林直人)による多様な現代アートを紹介します。

日時 2月1日(土)～3月16日(日)午前9時30分～午後5時(金・土曜日は午後7時まで)

料金 一般1,000円(800円)、大学生500円(400円)、高校生以下無料 ※()内は20人以上の団体料金。

関連イベント

◆アーティストトーク

日時 2月1日(土)午後1時～3時30分(午後0時45分開場) 場所 1階講堂 料金 無料 定員 先着100人

◆新宅加奈子：ライブパフォーマンス

日時 2月1日(土)午後4時30分～6時30分

場所 2階展示室 料金 無料(要観覧券)

◆國久真有：ライブペインティング

日時 2月1日(土)～11日(火)

※イベント出演や休憩のため、制作を行っていない時間があります。詳細はSNS等でお知らせします。

場所 1階エントランスホール 料金 無料

◆國久真有：参加型プログラム「WIT-WIT DRAWING」

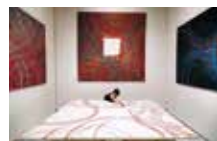
来館者が参加できる作品制作です。身体をコンパスのように駆使し弧を描く國久の手法を体験できます。

日時 会期中いつでも 場所 1階エントランスホール

対象 どなたでも(小さなお子さまは保護者同伴)

このほかギャラリートークやミニコンサートを開催予定です。

詳細はこちら▶



國久真有
《BPM》2019年
写真提供：川崎市岡本太郎美術館



矢野恵利子
《Classified》2023年
photo by Nozomi Tomoea
Courtesy of Art Gallery Miyauchi



横山 翔平
《Amorphous 21-1》
2021年



新宅加奈子
《I'm still alive》2019年
photo by Nobutada Omote / Sandwich



山下麻衣+小林直人
《世界はどうしてこんなに美しいんだ》2019年
(瀬戸内国際芸術祭2019での展示風景) Courtesy of the Artists and Takuro Someya Contemporary Art



男木島灯台水仙まつり



男木島灯台水仙まつりを開催します。期間中は男木港の島テーブルが毎日オープンします。2月1日(土)は男木島マルシェ(先着順午前9時30分～午後3時ごろ)も行います。

日時 2月1日(土)～3月2日(日)

午前9時～午後4時30分

場所 男木島灯台、男木港周辺ほか

料金 無料

問い合わせ 観光交流課 ☎ 839・2343



環境ワークショップ



フルーツ電池や世界に一つだけの桜のマイはしを作って、楽しみながら環境について学んでみませんか。大人だけで参加できる講座もあります。また、終了後、希望者はごみ処理施設の見学ができます。

①「わくわく新エネルギー実験教室★フルーツ電池をつくってみよう！」

日時 2月24日(月)

午後1時30分～3時30分

対象 市内の小学生(保護者同伴)

定員 申込先着20組

②「世界に一つだけ！桜のマイはしをつくってみよう！」

日時 3月20日(木)

1回目：午前10時～正午

2回目：午後1時30分～3時30分

対象 市内の小学生(保護者同伴)か、市内の大人2人以上のグループ

定員 各回申込先着35人 ※参加の小学生と大人のグループのみ、材料をお渡しします。

場所 南部クリーンセンター

料金 無料

申込 ①②とも、2月3日(月)午前9時から電話で南部クリーンセンター ☎ 890・2190へ



瀬戸内海国立公園指定日 記念行事 「屋島ウオーク」参加者募集



「世界の宝石」とも称される瀬戸内海の多島美景観を歩いて楽しみ、屋島の魅力を再発見する「屋島ウオーク」を開催します！

Aコース(南嶺：4km／2時間)

Bコース(北嶺・南嶺：8km／4時間)

日時 3月16日(日)午前10時～午後2時

場所 屋島山上 料金 無料(バス代・駐車料金は各自負担)

対象 小学生以下は保護者同伴

定員 各コース50人(計100人) ※多数の場合は抽選。

申込 2月14日(金)までに、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、希望コース名を記入の上、はがき(〒760-8570香川県みどり保全課) ☎ 806・0225 (midorihozen@pref.kagawa.lg.jp) のいずれかで申し込み。

問い合わせ 香川県みどり保全課 ☎ 832・3214



市場de特別開放



普段は一般の人が入ることができない市場の中で、新鮮な旬のお魚などのお買い物ができます。活気あふれる市場の雰囲気をお楽しみください。

※近隣商業施設への駐車はご遠慮ください。

日時 2月22日(土)午前8時～売り切れ次第終了

場所 中央卸売市場

問い合わせ 市場管理課 ☎ 862・3422



水源地域交流物産展を開催します！



水に関する意識醸成と水源地域との交流を深め、「水源地と都市」「森と水」のつながりを周知するため、水源地域(塩江地域、高知県嶺北地域)交流物産展を開催します。水源地域のパネル展示のほか、農産品、お菓子や木工品などの物産品を販売します。ぜひお越しください！

日時 2月16日(日)午前10時～午後3時

場所 JR高松駅周辺

問い合わせ 環境総務課 ☎ 839・2388



Instagram

●令和7年度まなびCAN・子ども教室開催者の募集

対象 子ども教室の趣旨に沿った教室を開催できる18歳以上の個人またはグループ

期間 4月～令和8年3月末までの、原則として土曜日の2時間程度(夏休み、冬休み期間中は、平日開催可能)

※開催日は調整の上、決定。

申込 2月12日(水)～3月12日(水)

※開催者は施設を無料で使用できますが、謝礼金や交通費などは支給されません。

●見て！作って！使って！楽しむアート教室

①市美術館の紹介、アートの技法体験！

日時 2月19日(水)午後1時30分～3時

料金 無料

②美術館へお出かけ(常設展の観覧)

日時 2月26日(水)午後1時30分～3時

料金 常設展観覧料200円

①②いずれも **定員** 20人

申込 2月5日(水)午前9時から電話か直接同センターへ

2月のまなび映画CAN

料金 無料 希望者は直接会場へ

「レ・ミゼラブル」
12日(水)午後1時～4時
10分※フランス語上映、日本語字幕付き。

「ウォーナーの謎のリスト」
26日(水)午後6時30分～8時25分

／ @ 図書館 meet books ／

中央図書館

●英語で楽しむ大人のための朗読会
落語「寿限無」「動物園」、昔話「鼠嫁入」を音楽とともに、英語でお楽しみください。(和訳付き)

日時 2月1日(土)午後2時～3時

場所 サンクリスタル高松3階 視聴覚ホール

料金 無料 **対象** 中学生以上

詳細はこちら▲

高松市図書館

●高松市図書館 団体貸出制度の変更
より多くの人に「本とすてきな出会い」を届けたいという思いから、団体貸出制度の条件を「団員20人以上」から「団員10人以上」に変更します。

※団体とは、市内の事業所、機関・学校・地域文庫、団体等を指します。

※団体貸出では、貸出冊数を150冊まで、貸出機関を30日以内と通常貸出とは異なります。



中央図書館

☎ 861・4501

夢みらい図書館

☎ 833・7727

牟礼図書館

☎ 845・4113

香川図書館

☎ 879・8970

国分寺図書館

☎ 874・6309

瓦町サテライト

☎ 812・7535

イベント・移動図書館情報などは▼



Instagram



いつかあなたに出会ってほしい本 ～面白すぎて積読できない160冊～

田村 文／著
河出書房新社／発行
請求記号 019／タム

文芸記者である著者の連載「本の世界へようこそ」を書籍化した1冊。読み継がれている名作や旅、芸術など160冊をテーマごとに分け、1冊ずつ簡潔かつ的確に紹介されています。すてきな本と出会える近道になるでしょう。



国枝慎吾マイ・ワースト・ゲーム 一度きりの人生を輝かせるヒント

国枝 慎吾／著
朝日新聞出版／発行
請求記号 7835／クニ

名立たる車いすテニスの国際大会で優勝し、向かうところ敵なしの国枝慎吾さんにも試練や葛藤がありました。どうやってそれに立ち向かい、結果につなげたのでしょうか。人生のヒントが満載の1冊です。

スポーツ施設 教室・イベント情報！

高松市スポーツ協会 ☎ 822・0211



高松市スポーツ協会の教室・イベント募集はこちら

市スポーツ協会加盟団体の教室・イベント募集についてはこちら



高松競輪 ☎ 851・5036

●開催日 2月12日(水)～14日(金)



開設74周年記念競輪(GIII)

●開催日 1月30日(木)～2月2日(日)

記念競輪では、記念グッズプレゼントなど各種キャンペーンを実施予定です。



●市民企画講座「香川吃音のつどい」

吃音のある人を支援する言語聴覚士による講演や質疑応答を行います。

日時 2月16日(日)午後1時～4時 **料金** 無料

対象 市内に在住の人 **定員** 80人 **申込** 1週間前まで

●女性のための法律相談

女性のさまざまな問題(DV、離婚、生活上の問題など)について相談できます。

日時 2月27日(木)午後1時30分～3時30分

料金 無料 **対象** 市内に在住か勤務している女性

定員 申込先着4人(1人30分)

申込 2月1日(土)午前9時30分から受付開始

●～市民活動ちょこっと体験～

みんなおいでよ！大人も子どももわっくわく

さまざまな市民活動団体が集まり、市民活動を楽しく体験できる場を提供します。

日時 2月22日(土)・23日(日)午後1時30分～4時

料金 無料(団体別に材料代が必要な場合あり)

対象 興味のある人 **申込** 不要

●チーム足裏の「足裏セルフケア」

①子どものための～まだ間に合う！足育で体と心の基礎を固める～

日時 3月1日(土)午前10時30分～11時30分

対象 未就学児とその家族 **定員** 申込先着10家族

②大人のための～痛いけど癖になる足ツボマッサージ～

日時 3月1日(土)午後2時～4時 **定員** 申込先着20人

①②いずれも

料金 1,000円(反射区図表、ツボ押し棒等)

申込 2月5日(水)午前10時から来館・電話・FAX・メール(☑info@flat-takamatsu.net)のいずれかで申し込み

そのほかのイベントはこちら▶



プロスポーツを応援！2月の試合日程

●香川ファイブアローズ

【アースフレンズ東京Z】

14日(金)午後7時、15日(土)午後2時

●カマタマーレ讃岐

【奈良クラブ】

23日(日)午後2時



●ものっそ星空☆ヒーリング～よだかの星と星空～

星空を眺めながら、優しい声の朗読で心をリフレッシュしませんか？宮沢賢治作、悲しく、泣ける物語「よだかの星」に登場する星座を中心に、その日の夜の星空も紹介します。

日時 2月16日(日)午後4時～、28日(金)午後6時30分～(各回約50分)

場所 5階プラネタリウム

料金 大人500円、高校生300円、4歳～中学生100円、4歳未満無料 **申込** 不要

●高松大学げんき村「げんき村であそぼう！」

的当てゲームや、魚釣りゲーム、ジャグリングや昔遊びなど、親子で楽しめる遊びがたくさん☆お家ではなかなかできない遊びを体験しよう！

日時 2月22日(土)・23日(日)午前10時～午後3時(最終受付 午後2時30分)

場所 1階多目的室

料金 無料 **対象** 0歳～小学生 **申込** 不要

●かがわぬいぐるみ病院「あつまれ！未来のドクター」
白衣を着て、お医者さんに変身！本物の聴診器や体温計などの道具を使って、患者さん(ぬいぐるみ)を診察しよう！ぬいぐるみの持ち込みOK☆

日時 2月24日(月)

①午前10時～午後0時30分 ②午後2時～4時(最終受付各回終了15分前)

場所 1階多目的室 **料金** 無料 **対象** 小学生以下

申込 不要

●プラネタリウム震災特別番組「星よりも、遠くへ」

多くの尊い命が失われた東日本大震災の記憶を風化させないため、仙台市天文台が制作した番組を投影します。

日時 3月9日(日)午後1時30分～(約40分)

場所 5階プラネタリウム

料金 無料 **定員** 申込抽選80人

申込 2月13日(木)午前9時～27日(木)午後5時までに電話か二次元コードで申し込み



©仙台市天文台



12/6
(金)

香川大学教育学部附属高松小学校「屋島劇団本公演」

「やしまー」で、香川大附属高松小の児童34人による源平合戦の屋島の戦いをテーマにした創作劇「屋島劇団本公演」が行われました。
児童らは、公演に向けて自分たちで小道具の製作を行ったほか、役者や広報などそれぞれの役割を決めるなど準備に取り組みました。公演で特に盛り上がりを見せたのは、那須与一が船上の扇的を射抜く場面。与一が見事に扇を射落とすと、会場からは大きな歓声と拍手が沸き起こりました。

見

て

み

My

た

か

ま

つ

まわりのニュースを
写真と動画でお届け!!

12/12
(木)

視覚障がいに関する出前講座

「視覚障がいに関する出前講座」が塩江中学校で行われ、3年生10人が参加しました。講座では、視覚障がいのある講師から、障がいの程度によって見えにくさが違うことや、盲導犬を見かけたときの注意事項などの講話があり、実際に盲導犬も講師とともに訪れたほか、白杖による歩行体験が行われました。
参加した生徒は、「周囲がよく見えない状態での歩行は不安だった。補助の人がいてくれることで安心することができた」と話し、視覚障がいについての理解を深めていました。

12/15
(日)

こ〜りゃんせ2024

牟礼町の石匠の里公園で、「こ〜りゃんせ2024」が行われました。このイベントは、雪や氷と触れ合う機会の少ない子どもたちに楽しんでもらおうと地元の「むれ百年会」などが昭和63年から開催しています。
イベントの目玉は、氷の滑り台。全長12mと8mの2本の滑り台が設置され、ボランティアで参加している牟礼中学校の生徒たちから滑り方を教えてもらった子どもたちは、そのスピードに歓声を上げながら何度も滑り降り、冬の遊びを満喫していました。

表紙／Cover

「2025 年始イベント」

お正月休み、皆さんはどのように過ごされましたか？市内では、各地でさまざまなイベントが開催されました。
表紙の写真は、玉藻公園で開催された「高松城鉄砲隊初撃ち」「書き初め大会」「かるた大会、小日山（三谷町）で開催された「ご来光式」、牟礼コミュニティセンターで開催された「牟礼町成人式」です。
「牟礼町成人式」は、地域の有志による実行委員会が、企画・運営を行っており、式当日は、振り袖やスーツなどの晴れ着姿の出席者約130人が、旧友や恩師との再会を喜んでいました。
「高松市二十歳のつづい」の様子は3月号でお届けする予定です。

広報紙で紹介しきれなかったイベントなどは、市ホームページ内の「見てみ My たかまつ」で公開しています！
ぜひご覧ください。

ホーム
ページは
こちら

高松市長大西ひでのさんぽ

たかまつ散歩

第58歩
今年は巳年です。

蛇ほど好き嫌いが極端に分かれる動物も珍しいのではないのでしょうか。蛇を見ただけでも怖くて声を上げて逃げた人があるかと思えば、ペットとして飼っている大蛇を首に巻きつけて喜んでる人もテレビなどで見かけます。私ははつきりと、蛇は苦手なタイプに属します。蛇を見ると、一目散に逃げだしたくなります。

今年の干支は、「乙巳」です。十二支の動物に当てはめると蛇。そこで、蛇にまつわる言い伝えや諺を紹介しながら新年、令和7年が希望の年となるように願いたいと思います。

①蛇と金運
苦手な人の多い蛇ですが、巳年生まれば「お金に困らない」と言われ、金運に恵まれる年だとも言われています。極端な円安や、不安定な国際情勢もあり、諸物価の高騰が続いていますが、言い伝え通り、国全体が金運上昇で経済が良くなってくれることを祈ります。

②竜頭蛇尾
竜のように頭は立派なのに、蛇のような細く貧弱な尾であるということから、初めの勢いは良いが終わりは振るわないことの例えとして使われています。今年は初心

忘れずで、できれば「竜頭竜尾」といきたいものです。

③長蛇を逸す
大きなチャンスをと一歩のところで取り逃がすという意味です。今年は、「大阪・関西万博」と「瀬戸内国祭芸術祭」が開催されます。高松が大いににぎわうであろうこの機会に、長蛇を逸することのない一年としたいものです。

④蛇に噛まれて朽縄に怖じる
「羹に懲りて膾を吹く」と同義の諺で、一度の失敗を過大に気にしすぎて、縄を見ても蛇と同じように怖がることを言います。失敗に反省は必要ですが、必要以上に萎縮すると、物事が悪い方向に後退しかねません。心したいものです。

⑤蛇足
余計な付け足し、無用なものの意味です。昔、中国で蛇の絵を描く競争をした時に最初に書き上げた者が、つい足まで書いてしまつて負けたという故事から来ています。そこで蛇足ながら最後に私の好きな一行詩を添えておきます。

「蛇　ながすぎる」
フランスの詩人ルナールの「博物誌より抜粋」

秀人書

第20回
国分寺
北部校区

わが町 ええ町
こんな町

国分寺北部校区ってこんな町！

市の西の玄関としてJR端岡駅と国分駅の2駅を備えています。天平年間には、讃岐国分寺、国分尼寺が造営され、古くから、政治・文化・宗教の中心地として栄えてきた歴史のまちです。

1
特別史跡
讃岐国分寺跡史跡公園

四国で唯一の特別史跡に指定されており、毎年11月は史跡まつりを開催。華やかな奈良時代(天平文化)の風情を感じてみてはいかがでしょうか。

2
盆栽専門施設
高松盆栽の郷

幅広い層に盆栽の魅力を伝える発信地として令和2年4月にオープン。盆栽の販売以外にも苔玉作り体験や盆景作り体験ができます。

3
緑と癒しのスポット
如意輪寺公園

四季折々に楽しめる花木が多く植栽されており、夏には絶滅危惧Ⅱ類に指定されているオニバスが咲きます。国分寺町内を見晴らせる絶景スポットです。

23

広報 高松

2025.2

2025.2

広報 高松

22

A 高松第一(松島、築地、新塩屋町)・花園・新番丁(四番丁)・塩江						
日	月	火	水	木	金	土
						2/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

C 栗林・太田・香川(浅野)						
日	月	火	水	木	金	土
						2/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

E 檀紙・弦打・香西・鬼無・下笠居・国分寺北部						
日	月	火	水	木	金	土
						2/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

G 前田・三谷・川添・仏生山・川島・十河・西植田・東植田・香南・香川(大野)						
日	月	火	水	木	金	土
						2/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

▲ios用 ごみ分別アプリ ▲Android用

さんあ〜る

英語・中国語版も配信しています

2月ごみ収集カレンダー

地区名や年間カレンダーはこちら(市HP)▼は



- 燃やせるごみ
- プラスチック容器包装
- 破砕ごみ・有害ごみ
- 缶・びん・ペットボトル
- 紙・布

- 家庭ごみの定期収集について(☎861・4524／☎834・0389)
- ごみについての相談(☎839・2370)
- 粗大ごみ受付センター(☎834・0366)
- 月～金曜日 午前9時～午後4時 ※祝日を除く。
- ※ごみは所定のごみステーションへ午前8時までにし出してください。

B 新番丁(日新、二番丁)・亀阜・庵治・牟礼北部						
日	月	火	水	木	金	土
						2/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

D 木太・林・多肥・国分寺南部						
日	月	火	水	木	金	土
						2/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

F 鶴尾・一宮・円座・川岡・香川(川東)						
日	月	火	水	木	金	土
						2/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

H 屋島・古高松・牟礼南部						
日	月	火	水	木	金	土
						2/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

2月の休日当番医

◆夜間・休日は救急時以外の安易な受診は控えるなど、医療機関の適正受診にご協力をお願いします。

●各診療時間 原則午前9時～午後6時
当番医は都合により変更や追加になる場合があります。また、診療・休憩時間、受付終了時刻は医療機関により異なります。受診の際は、当日の新聞紙面などで確認し、事前に医療機関にお問い合わせください。 休日当番医のご案内



2月

- 整 大西整形外科クリニック(松島町一丁目 ☎862・8288)
- 外 牛山クリニック(檀紙町 ☎886・0119)
- 内 済生会病院(多肥上町 ☎868・1551)
- 内 こじまクリニック(楠上町二丁目 ☎813・1122)
- 内 四宮医院(西植田町 ☎849・0201)
- 小 あきた小児科クリニック(六条町 ☎868・6000)
- 薬 コスモ調剤薬局レインボーロード店(多肥上町 ☎866・0400)
- 薬 くすがみ薬局(楠上町二丁目 ☎813・0175)
- 薬 ゆら調剤薬局(六条町 ☎868・8822)
- 薬 にこ調剤薬局檀紙(檀紙町 ☎814・6101)

9日

- 整 河西医院(番町一丁目 ☎851・2666)
- 内 ミタニ病院(三谷町 ☎864・8778)
- 内 あおば内科クリニック(太田上町 ☎816・1122)
- 内 木村医院(前田東町 ☎847・6002)
- 小 JCHOりつりん病院(栗林町三丁目 ☎862・3171)
- 耳 くらだ耳鼻咽喉科医院(国分寺町国分 ☎874・4133)
- 眼 もりした眼科クリニック(松縄町 ☎865・6633)
- 薬 ハート調剤薬局三谷店(三谷町 ☎889・4133)
- 薬 ラポー薬局(太田上町 ☎869・7420)
- 薬 ミカワ調剤薬局栗林店(栗林町二丁目 ☎861・1172)
- 薬 ハートリーフ薬局松縄店(松縄町 ☎869・0120)
- 薬 クオール薬局前田東町店(前田東町 ☎847・8011)
- 薬 元気えむ薬局(国分寺町国分 ☎802・5575)

11日

- 整 大塚整形外科医院(中央町 ☎834・7611)
- 内耳 県立中央病院(朝日町一丁目 ☎811・3333)
- 内 大橋内科胃腸科(三条町 ☎866・0084)
- 小 いとうわんぱくクリニック(楠上町二丁目 ☎812・1089)
- 眼 屋島眼科クリニック(高松町 ☎844・1341)
- 薬 辻上薬局高松店(中央町 ☎835・0799)
- 薬 NMS高松調剤薬局屋島側1号館(朝日町二丁目 ☎802・3031)
- 薬 くすがみ薬局(楠上町二丁目 ☎813・0175)
- 薬 古高松薬局(高松町 ☎844・8404)

16日

- 整 整形外科徳野医院(木太町 ☎831・3700)
- 内 高松赤十字病院(番町四丁目 ☎831・7101)
- 内 ましま内科・循環器内科クリニック(朝日町二丁目 ☎811・1810)
- 小 西高松キッズクリニック(郷東町 ☎881・8899)
- 薬 日本調剤高松薬局(番町一丁目 ☎802・5661)
- 薬 レデイ薬局朝日町店(朝日町二丁目 ☎802・1668)
- 薬 ごうとう薬局(郷東町 ☎813・2651)

23日

- 整 高松南整形外科スポーツクリニック(三名町 ☎889・4970)
- 内 高松平和病院(栗林町一丁目 ☎833・8113)
- 内 さとう内科クリニック(新田町 ☎816・3101)
- 小 おおくぼ小児科(東山崎町 ☎847・2500)
- 耳 いなもと耳鼻咽喉科(一宮町 ☎880・3341)
- 眼 白神眼科医院(松縄町 ☎866・3730)
- 薬 コスモ調剤薬局高松南店(三名町 ☎813・5858)
- 薬 栗林公園前薬局(栗林町一丁目 ☎832・0062)
- 薬 尙正木薬局古高松南店(新田町 ☎844・9494)
- 薬 尙正木薬局高松一宮支店(一宮町 ☎885・8855)

24日

- 整内 キナシ大林病院(鬼無町藤井 ☎881・3631)
- 外産 屋島総合病院(屋島西町 ☎841・9141)
- 内 おか内科クリニック(香川町川東上 ☎879・1600)
- 小 かど小児科クリニック(多肥下町 ☎050・3185・9197)
- 乳 あらい乳腺クリニック(下田井町 ☎802・2234)
- 眼 内田眼科クリニック(扇町二丁目 ☎823・3443)
- 薬 みやび調剤薬局(鬼無町藤井 ☎832・8571)
- 薬 たんぽぽ薬局屋島店(屋島西町 ☎818・1551)
- 薬 スター薬局レインボー店(多肥下町 ☎866・1193)
- 薬 ココロ調剤薬局六条店(下田井町 ☎802・1737)

その他救急医療機関等

- 高松市夜間急病診療所(松島町一丁目 ☎839・2299)
内小 毎日 耳 木曜日 眼 土曜日
午後7時30分～11時30分
- 高松市薬剤師会会営薬局松島(松島町一丁目 ☎863・6003)
【月～金曜日】午前10時～午後1時、午後2時30分～11時30分
【土・日曜日、祝日】午後7時30分～11時30分
- 高松市歯科救急医療センター(福岡町三丁目 ☎851・1167)
【月～土曜日】午後7時30分～10時
【日曜・祝日】午前9時～正午、午後1時～4時
- 香川県緊急電話相談
夜間に急な病気・けがで悩んだ時に相談できます。
小児救急電話相談(15歳未満)(☎#8000または823・1588)
一般向け救急電話相談(15歳以上)(☎#7119または812・1055)
いずれも、毎日 午後7時～翌午前8時

(診療科) 整 整形外科 外 外科 内 内科 小 小児科
産 産婦人科 乳 乳腺外科 耳 耳鼻咽喉科 眼 眼科 薬 薬局

子育てなどのいろいろな悩み…

こども女性相談課(市役所6階 ☎839・2384)

●**児童家庭相談・女性相談・子育て相談**
月～金曜日 午前8時30分～午後5時

こども家庭課(市役所6階 ☎839・2353)

●**ひとり親家庭自立相談(予約優先)**
月～金曜日 午前8時30分～午後5時
※2月9日(日)は市民サービスセンター(İKÔDE瓦町)で実施予定**(要予約)**。

健康づくり推進課(☎839・2363)

●**妊娠・出産・子育て相談**
月～金曜日 午前8時30分～午後5時

男女共同参画センター

●**女性専用相談(要予約)**
○**こころの相談**(☎833・2285)開館日
○**就労相談**(☎833・2282)月・水・金
火曜日休館 いずれも午前10時～午後5時(1回50分)

電話相談はこちら

○こどもスマイルテレホン(☎839・2525)
月～金曜日 午前10時～午後7時

○いじめや不登校に関する相談電話(☎821・0099)
月～金曜日 午前8時30分～午後7時

健康、介護、こころの悩み…

瓦町健康ステーション(İKÔDE瓦町 ☎812・7532)

※医師が個別に対応します。
●**機能回復訓練診断(65歳以上の人対象)(要予約)**
2月13日(木) 午後1時15分～2時15分
●**健康相談(65歳以上の人対象)(要予約)**
2月19日(水) 午後1時15分～2時15分

在宅医療支援センター
(市役所2階 長寿福祉課内 ☎839・2344)

●**在宅医療に関する相談**
月～金曜日 午前9時～午後4時

健康づくり推進課 精神保健係(☎839・3801)

●**こころの健康相談(要予約)**
こころの病気、アルコール・薬物問題、ひきこもりなどの個別相談。保健師・臨床心理士・精神保健福祉士などが対応します。
月～金曜日 午前9時～午後5時

●**ひきこもり相談窓口(来所の場合、要予約)**
電話・来所でのひきこもりサポーター等による相談

①KHJ香川県オリーブの会(☎802・2567)
第1・3土曜日 午前10時～午後1時

②まなびやもも(☎080・3167・8431)
第2・4土曜日 午後1時～3時
※実施日時以外は「こころの健康相談」へご連絡ください。

電話相談はこちら

●**たかまつ介護相談専用ダイヤル**
(☎0120・087・294) 年中無休 24時間

●**香川いのちの電話**
(☎833・7830) 年中無休 24時間

●**自殺予防いのちの電話**
(☎0120・783・556)
毎日 午後4時～9時
毎月10日 午前8時～翌日午前8時

ふれあい福祉センター勝賀(☎882・6950)

※医師が個別に対応します。
●**健康相談(60歳以上の人対象)**
2月4日(火)・18日(火) 午後1時～2時
●**機能回復訓練相談(60歳以上の人対象)(要予約)**
2月13日(木)・27日(木) 午後1時～2時

気になるときはまずは相談！

日常生活のいろいろな悩み…

市民相談コーナー(市役所1階 ☎839・2111)

●**人権相談** 毎週月曜日 午前10時～午後3時
●**行政相談** 2月5日(水)・19日(水)
午前10時～午後3時

●**弁護士法律相談(要予約)**
2月4日(火)・6日(木)・18日(火)・20日(木)
25日(火) 午後1時～4時
※2月15日(土)は市民サービスセンターで実施。

●**司法書士法律相談(要予約)**
2月13日(木)・27日(木) 午後1時～4時

●**社会保険労務士相談** 毎週火曜日 午前9時～正午

●**行政書士相談** 2月7日(金)・21日(金)
午前9時～正午

●**裁判所の民事・家事調停手続相談**
2月28日(金) 午前10時～午後3時

●**土地家屋調査士相談**
2月7日(金)・21日(金) 午後1時～4時

消費生活センター(市役所1階 ☎839・2066)

●**消費生活相談** 月～金曜日 午前8時30分～午後5時

香川県司法書士会(☎821・5701)

●**司法書士総合相談センター定例相談会(要予約)**
相続登記等の相続相談、不動産・会社登記相談、身近な法律相談など
2月8日(土) 午後1時～4時
場所：香川県司法書士会館(西内町10-17)

●**「相続登記はお済みですか月間」司法書士無料相談会**
相続登記、遺産分割、遺言などの相続相談、売買、贈与、名義変更などの相続相談(予約不要)
2月1日(土) 午前10時～午後3時
場所：サンメッセ香川2階中会議室

香川県行政書士会(☎866・1121)

●**「行政書士記念日」協賛 無料相談会(予約不要)**
行政書士による各種相談。希望者は直接会場へ。
2月16日(日) 午前10時～午後3時
場所：イオンモール綾川 3階イベントスペース

高松市社会福祉協議会 本所(☎811・5666)

●**一般相談(予約優先)**
2月3日(月)・17日(月) 午前10時～正午

●**介護福祉相談** 毎週水曜日 午前10時～正午

●**暮らしの行政相談**
毎週木曜日 午前10時～午後3時

●**弁護士法律相談(要予約)**
2月7日(金) 午後1時～4時
高松市社会福祉協議会の相談日程はこちら▲

身体障害者福祉センターコスモス園(☎880・3574)

●**身体障がい者機能回復相談**
(整形外科医による相談など)
2月20日(木) 午後1時～1時30分
コスモス園の相談日程はこちら▲

知的障害児者ネットワークみんなの広場
(☎880・3041)

●**知的障がい者・児療育相談**
毎週月～水曜日、毎月第2日曜日(祝日除く)
午前10時～午後1時

都市計画課 住宅・まちづくり推進室(☎839・2136)

●**空き家相談**
2月17日(月)・25日(火) 午前10時～正午
場所：市役所1階市民ホール

●**マンション管理相談**
2月18日(火) 午後1時～4時
場所：市役所1階市民ホール

障がい福祉課(市役所2階 ☎839・2333)

障がい者相談
などはこちら▶ 

各サービスに
ついてはこちら▶ 

総合センター・支所の相談日程など、
詳しくはこちら▶ 

27

広報 高松 2025.2

2025.2 広報 高松

26



地域のさまざまな活動に情熱を注ぐ子どもたちの姿を紹介します！

姉妹都市 セント・ピーターズバーグ市へ 5年ぶりに高校生を派遣



(向かって左から)高松商業高等学校3年 市橋 怜さん、
三木高等学校1年 菅 紅羽さん、高松西高等学校3年 原田 好美さん



～国際交流をきっかけに広がる未来～

昨年12月15日(日)に、(公財)高松市国際交流協会による「令和6年度高松市姉妹・友好都市親善派遣研修生報告会」が行われ、その中でセント・ピーターズバーグ市(アメリカフロリダ州)に派遣された高校生3人が、現地での体験や交流などについて発表をしました。

同協会では、(公財)松平公益会からの助成を受け、平成20年から毎年、姉妹都市であるセント・ピーターズバーグ市へ親善研修生を派遣しています。令和2年からは新型コロナウイルス感染症の影響で事業が中止されていましたが、今回は5年ぶりに再開されました。

親善研修生がセント・ピーターズバーグ市を訪れたのは、7月22日から10日間で、3人はホームステイをしながら、高松市を紹介するプレゼンテーションや

高校見学などを通して、現地の人たちと親善交流を図りました。

親善研修生の市橋さんは「相手の国だけでなく、自分の国のことを知っておくことが、友好関係の構築には大切だということ学びました。これからもっと日本のことを学んでいきたいと思います」、菅さんは「今回の派遣で、世界でもっとたくさん勉強や経験をしてみたいと感じました。犬が好きなので、今はドイツで保護犬の勉強をしたいと思っています」、原田さんは「海外で日本語教師として働くことが、将来の夢の一つになりました。これからも国際交流を続けて、ワーキングホリデーにも挑戦してみたいと思っています」とそれぞれの将来や希望について語ってくれました。

「広報 高松」の配布 に関するお問い合わせは

広報誌配布センター
☎0120・030・702
FAX 883・6539

以下の地域は、各地区コミュニティセンターまで。

- ・新塩屋町(☎822・1066)
- ・国分寺北部(☎874・5805)
- ・香西(☎882・0294)
- ・日新(☎834・9911)
- ・女木(☎873・0105)
- ・男木(☎873・0002)